

会議等名	平成20年度 第2回 海老名市総合計画審議会
日時	平成21年2月17日(火) 15:00~17:00
場所	海老名市役所 3F 政策審議室
出席者	委員：鈴木(守)会長、鶴指委員、木下委員、相原委員、森下委員 石井(正)委員、赤井委員、高林委員、石井(伸)委員、西井委員、 岡本委員、菅谷委員 (欠席 森川委員、間宮委員、井上委員) 事務局：高橋企画部長、瀬戸企画部次長、山崎企画政策課長、中島主査、 内田  (傍聴者 0)
<p>1. 開 会 (事務局)</p> <p>2. 会長あいさつ(鈴木会長)</p> <p>○「海老名市第四次総合計画」は、昨年4月のスタートから1年を迎えようとしており、計画に基づく各種事業が展開されているところ。</p> <p>○ 社会経済情勢の変化は非常に激しく、当初の計画を変更せざるを得ない事業もある。</p> <p>○ 効率的な事業展開を図るために、事務事業評価の結果を速やかに計画へ反映させることは重要。</p> <p>○ 第1回会議では、実施計画見直し(ローリング)の概要について市から報告がなされたが、その後の社会情勢の変化や法改正などに対応した、平成21年度版の実施計画を策定したことについて、報告がなされる。</p> <p>○ 厳しい経済状況が続いているが、市におかれては総合計画の事業を軌道に乗せ、将来都市像である「快適に暮らす 魅力あふれるまち 海老名」の実現に向け、立ち止まることなく確実に歩みを進めていくことを期待する。</p> <p>3. 議 題(進行 鈴木会長)</p> <p>(1)海老名市第四次総合計画 実施計画ローリングについて</p> <p>○事務局説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ローリングに基づく「実施計画(平成21年度~平成24年度)」の概要について</li> <li>・ローリングの流れについて</li> <li>・実施計画事業見積額について</li> <li>・新規事業、主要変更事業について</li> </ul> <p>《意見・質疑等》</p> <p>○413209 大型生ごみ処理機設置モデル事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業概要は？</li> <li>⇒ 一団の戸建住宅地や集合住宅について、2ヶ所を選定し、モデル事業として実施・検証を行っていくもの。</li> </ul> <p>○223201 郷土資料館(温故館)設置事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・温故館の移転・移築先は借地とのこと。借地金額はいくらか？</li> <li>⇒ 借地についての地権者の基本的了解が得られたところ。今後の条件交渉による。</li> <li>・移築先は史跡地隣接地であるが、移築に当たり問題・制限はないのか？</li> <li>⇒ 史跡地隣接地として調査は実施済み。</li> <li>埋設遺構に支障を与えない限り、特段、移築について問題ないとのこと。</li> </ul>	

○421616 海老名駅自由通路整備（小田急・JR 駅間部）事業

- ・ 駅舎改修や自由通路整備に当たり、授乳施設設置等、利用者の便益向上施設は設置しないのか？  
⇒ 駅舎整備は鉄道事業者が実施するもの。自由通路は人の滞留施設でなく、通行の円滑化を図るものであるため、授乳施設設置等は設置しない。
- ・ 市内部での活用方策の検討は実施しているのか？  
⇒ 庁内での意見照会実施等、全庁的な調整を実施している。

○事業費見積額・一般会計予算推計

- ・ どの程度の精度と考えているか？  
⇒ H21 年度予算において前年度比が市民税▲6%・法人市民税▲42%と大変厳しい。予断を許さない状況であることと、重々、認識しており、財政状況を見極め、毎年実施計画の見直しを図っていく。

- ・ 見直し時における平成 21 年度事業費が 40 億円低下した。今後もこの傾向が続くと思慮されるが、見直しはいかが？  
⇒ 財政状況は予断を許さないと重々、認識している。
- ・ 不況下における景気高揚対策として、国に期待するものはあるか？  
⇒ 定額給付金はそのひとつであろう。  
その他、各種交付金等があるが、比較的財政が健全な当市への適用がなされないものが多い。国の支援はそれほど期待できるものではない。

- ・ 補助金の活用は必要であるが、補助金頼りとならないよう、自主自立の行財政運営を進めていくことが重要
- ・ 各事業や施策等の体系ごとに予算表示がなされるとより良い実施計画となると思う。  
⇒ 計画と予算は別である。  
評価・計画・予算の PDCA サイクルがようやく端緒についたばかりであり、今後も模索を続けていくことになるであろう。

- ・ 第 6 フィールドの事業費が 1 億円増加した理由は？  
⇒ 広域行政の推進に当たっての負担金が主な増加要因

- ・ 実施計画事業費見積額(P237)は、一般会計予算推計(P238)と数値が異なるが、どの部分に相当するのか？  
⇒ 実施計画事業費見積額は、実施計画事業だけの見積額を掲載したもの。  
一般会計予算推計は、人件費・給付金・維持管理等の実施計画外事業を含んだものであり、2 つの表は直ちに 1 : 1 で対応はしない。

○111114 新型インフルエンザ対策事業

- ・ 新型インフルエンザ以外の他の感染症等への対応は？  
⇒ 既に、通常業務の範疇において対応済み

○322208 中学校配食給食事業

- ・ 事業概要は？  
⇒ 希望者に対し、栄養士が管理したデリバリー方式によるサービスを行うもの。

○411101 えびなの森創造事業

- ・植樹後の維持管理スキームは？  
⇒ 環境に対する意識の高揚を図るため、植樹者自身、地域、市民の手による管理を行っていただきたい。
- ・コアとなる植樹地や樹種の選定等はなされているのか？  
⇒ 市民に対しての環境・緑化意識高揚を主目的としているため、現状、家庭での鉢植えや市有地の活用等による植樹を進めている。  
シンボリックな「新たな森」の創造については、今後の検討事項とさせていただきたい。

○413203 生ごみ処理機の普及促進及び 413209 大型生ごみ処理機設置モデル事業

- ・生ごみの搬出→処理→堆肥保管→利用→作物栽培→販売→消費→生ごみ といったサイクルの確立を図られたい。  
⇒ 実証実験等を通じ、課題解決を図り、サイクル確立を目指す。

○421104(仮称)南伸道路(市道 2544 号線)整備事業

- ・地域が期待している事業である。早期整備を図られたい。  
⇒ 事業費の変更はあったが、当初計画どおり。

4. その他

- ・任期満了に当たっての企画部長あいさつ

5. 閉 会 (鈴木会長)

- ・3 月議会が来週から始まる。委員の方々には、是非とも、本会議・委員会等を傍聴されたい。

以 上